



新校舎パース

● もくじ ●

同窓会会員に期待する……………	同窓会会長代行 森川 幸江……………	2
「同窓会総会」によせて〜さらなる飛躍をめざして〜……………	校 長 田村 弘司……………	3
縁と出会いを結ぶ場として……………	運営委員長 小笠原文雄……………	4
総会次第 第1号議案／第4号議案……………		5
第2号議案 平成21年度決算報告……………		6
第5号議案 平成22年度予算案……………		7
平成21年度同窓会総会決算書……………		8
平成22年度同窓会総会予算案……………		9
第3号議案 岐阜県立岐阜高等学校同窓会役員……………		10
岐阜県立岐阜高等学校同窓会規約……………		11
同窓会だより……………		12
特集 岐阜中学校『華陽』第百號記念誌 紹介……………		13
特集 藍水くらぶ五〇年の活動に幕……………		19
岐阜中・岐阜女・岐阜高 校舎の変遷……………		26
恩師からのメッセージ……………		30
特別寄稿……………	同窓会名誉顧問 古田 肇……………	35
特集 部活今昔……………		36
同窓生寄稿 あのことろ……………		40
同窓会のホームページのご案内……………		96
私たち還暦世代！……………		97
あのことろの「岐高新聞」より(昭和41年・50年・60年)……………		101
岐高は今……………		104
「岐高だより」から(部活動だより)……………		107
新聞・雑誌に見る、岐高生の活躍……………		109
平成22年度大学合格者数……………		111
岐阜高校同窓会アトラクションプログラム……………		112
平成22年度会報協賛広告……………		113
平成22年度総会出席者名簿……………		208
校歌 岐阜高等学校校歌／岐阜女校歌／姫小松……………		212
岐阜県民の歌……………		214
ぎふ清流国体ぎふ清流大会ソング「はばたけ、未来へ」……………		215
平成22年度運営委員会委員名簿……………		216
広告・協賛の御礼／編集後記……………		217



同窓会会員に期待する

岐阜県立岐阜高等学校同窓会

会長代行 森川 幸江

平成二十二年度の岐阜高等学校同窓会が多数の同窓生の皆様に御出席いただき、盛大に開催できましたこと心よりお礼申し上げます。

本年も、古田知事、細江市長、森各務原市長、松永海津市長をはじめ、各界で御活躍の同窓生の方々の出席をいただきましたこと厚く御礼申し上げます。

私は昨年春、前同窓会長の岡本太一様より「会長代行を頼む」と言われ、岡本様の病気療養中の短期間と思い、お引き受けいたしました。

ところが昨年の同窓会総会の直前に急逝され、呆然としたまま会長代行を務めさせていただきました。

岡本会長は、豪放磊落で、かつ繊細という方で、そのお人柄が表れた同窓会運営でした。

岡本太一様の御冥福をお祈り申し上げます。

この一年間伝統ある岐阜高等学校の同窓会会長代行として、

岐阜高等学校の卒業生をことあるごとに意識した一年でございました。

今年三月一日岐高の卒業式に参列する機会を得ました。

実にシンプルで緊張感あふれる厳粛な式でした。

送辞も答辞も形式的なものではなく、自ら考え、自らの言葉で語られたものでした。

けじめのない今の時代の中で、これぞ岐高の卒業式という感動を持ちました。

その卒業生達の多くが自分達の目標を達成することができたことも素晴らしいことです。

今の若い者は、と言いますが、若い後輩達にこれからの日本、岐阜を託せるたくましさも感じました。

そして、岐阜高校同窓会への三百六十人の新入会員の入会を心から歓迎した一日でした。

ところで同窓会というのは不思議なものです。人生のうちのわずか三年間通い学んだ岐阜高

等学校ですが同じ時代を共有した同学年の同窓生はもちろんですが、岐高女、岐中、岐高を合わせて、何万人の卒業生が共有する岐高卒という言葉が親しみを感じさせてくれます。

現代社会では、人は他人との関わりを避けたがりませんが同窓会は人の孤立化を阻止する役割を持っていると思います。

本日は多勢の同窓生にお集りいただけました。このような昔える機会を作っていただいた、四十二年卒、五十二年卒、六十二年卒の運営委員の皆様のご苦労に心から感謝申し上げます。





「同窓会総会」によせて ～さらなる飛躍をめざして～

岐阜県立岐阜高等学校

校長 田村 弘司

平成二十二年度の岐阜高校同窓会総会が会長代行森川幸江様はじめ役員・運営委員の皆様の尽力で、盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。また、平素より本校の教育に格別のご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

三月二日には「卒業式」の後、森川様にご出席いただき「同窓会入会式」も行っていました。新入会員へのご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

さて、学校の状況ですが、本校は今年で創立百三十七年目を迎え、四月八日には満開の桜のもと三百六十一名（九学級）が入学しました。それから二カ月余が経ち、今年も現役岐高生は、「百折不撓・自彊不息」の校訓の下、文武両道をモットーに輝かしい歴史と伝統を受け継ぎ日々勉学に部活動にと頑張っています。また、今春の進路結果は、東京大二十三名、京大二十二名、大阪大二十二名、名古屋大

二十六名、岐阜大四十二名、早稲田大四十三名、慶応大三十二名、また国公立大医学部医学科には二十七名など、例年以上に健闘してくれました。部活動では、運動系・文化系ともに限られた時間を有効活用し成果をあげており、硬式野球部、陸上部、テニス部、サッカー部、水泳部、

音楽部、書道部、美術部、自然科学部、吹奏楽部、文芸部等々、多くの部活動が活発で、各種大会・コンクールで様々な賞を受賞するなど県内外で活躍してくれました。その中で、音楽部は昨年度「全日本合唱コンクール」に加えて「NHK全国学校音楽コンクール」でも十一年ぶりに東海北陸ブロックの代表として全国大会出場を果たしました。また、陸上部女子のインターハイ連続出場、文芸部や書道部、自然科学部（生物班）の全国総合文化祭出場等々、文武両道をモットーに、S・I（スクールアイデンティティ）として策定した「学ぶ・考える・思う」の理

想をめざし、校歌の一節「学海の波荒くとも」「百折不撓とめて止まず」の精神で頑張ってくれています。今年度も創立百四十周年に向かって、「知・徳・体」バランスのとれた人材、いわゆる「トータルパーソンの育成」をめざして全職員が一致協力して頑張っています。

最後になりましたが、校舎改築関係では、特別教室棟に続き、いよいよ今夏には管理棟・教室棟が完成します。空調整備に関してのご支援には心から感謝申し上げます。（体育館・武道場は二十三年秋に供用開始）今後とも、同窓会の皆様には母校への暖かいご支援・ご協力をお願いいたします。また、本年度の総会をお世話いただきます小笠原文雄運営委員長をはじめ、当番幹事の昭和四十二年、五十二年、六十二年卒業の皆様の献身的なご尽力に敬意を表しますとともに、同窓会会員の皆様のご多幸と益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

（同窓会名誉会長）



縁と出会いを結ぶ場として

平成22年度 同窓会総会運営委員会
委員長 小笠原文雄

本日は、多くの方々の御出席を賜り、心より御礼申し上げます。本年は昭和四十二年、五十二年、六十二年卒業学年が運営委員としてこの同窓会総会・懇親会の準備と運営を担当させていただきました。各学年有志が集まり、心を込めて準備にあたらせていただきましたが、何かと至らぬ点もあつた事をお詫び申し上げますと共に、関係各位皆様方のご助言、ご協力を得て今日という日を迎えられる事、厚く御礼申し上げます。

岐阜高校でも新校舎が次々と完成との事、嬉しくもあり、少しさみしくもあります。この同窓会も時代に合わせて運営方法など改革をしていかななくてはいけない部分が多いと思います。実際、今年度の運営も未だ長引く不況の影響で資金集めの部分では大変苦勞を致しました。しかし、十年に一度、何十年前と一緒に汗を流した仲間と何十年ぶりに共に同じ目標に向かって汗を流す貴重な経験をさせ

ていただきました。同窓生と顔を合わせることで、気持ちは純粋なあの頃にタイムスリップしたかのように戻る事ができるので不思議なものです。さすがに体力は高校まで歩いたり、自転車を通ったあの頃に回るわけにはいきませんが。

また私事ではありますが、昨年東京で行われたその分野のプロフェッショナルを集めたメディア主催の会に光栄にも呼んでいただいた際、医師が四人呼ばれておりました。なんとその四人中三人が岐阜高校同窓生だったのです。会の主催者の方からは『すごい高校ですね。どういう教育がなされたのですか』とのお言葉をいただきました。『縁』というものを深く感じた瞬間でした。医療の分野だけでなくみなさんもこのような『縁』や『出会い』を経験された事が少なからずあると思います。厳しい勉学の修行に耐えた分、わが母校の絆は強いと思っていますが、いかがでしょうか。年に一度の

この総会の場がそのような縁や出会いを結ぶ場となり、それを深めるものとなれば最高だと考えています。

最後になりましたが、本日出席賜りました皆様並びに広告に御協賛いただきました方々に深く感謝を申し上げます。年に一度懐かしい顔ぶれと顔を合わせ、自らが若返る会として本日の会が日頃忙しい皆様に癒しの時間となりますよう、心より願い、ご挨拶とさせていただきます。



岐阜県立岐阜高等学校同窓会総会

平成22年6月20日(日) 会場：岐阜グランドホテル

[次第]

1. 総会 (11:00~11:40)

開会の辞

黙祷 (物故者の冥福を祈る)

同窓会会長挨拶

同窓会長代行 森川 幸江

学校長挨拶

岐阜高校校長 田村 弘司 様

議案審議

第1号議案 平成21年度事業報告について

第2号議案 平成21年度決算報告ならびに監査報告

第3号議案 役員改選について

第4号議案 平成22年度事業計画案について

第5号議案 平成22年度予算案について

御祝辞

岐阜県知事 古田 肇 様

感謝状贈呈

閉会の辞

2. アトラクション (11:40~12:10)

邦楽

玉木 信久 (昭和42年卒)

3. 懇親会 (12:10~14:00)

開会のことば 平成22年度同窓会運営委員会 委員長 小笠原 文雄

乾杯 在京(首都圏)岐阜高校同窓会 会長 宮本 悠美子

空中撮影スライド 瀬尾 央 (昭和42年卒)

御紹介

平成23年度運営委員会 運営委員紹介

委員長 高井 直樹 (昭和43年卒)

副委員長 市川 篤丸 (昭和53年卒)

副委員長 後藤由香子 (昭和63年卒)

校歌斉唱

閉会のことば 平成22年度同窓会運営委員会 副委員長 松波 和寿

以上

[議案]

第1号議案		第4号議案	
平成21年度事業報告		平成22年度事業計画案	
第1回役員会	4月30日	第1回役員会	4月27日
同窓会総会	6月21日	同窓会総会	6月20日
在京同窓会	6月28日	在京同窓会	7月11日
第2回役員会	9月16日	第2回役員会	9月15日
藍水くらぶ総会	10月2日	第3回役員会	2月(予定)
第3回役員会	2月3日		

第2号議案 平成21年度 岐阜県立岐阜高等学校同窓会 決算報告

自 平成21年 4月 1日
至 平成22年 3月31日

【一般会計】

収入の部

科 目	予 算	決 算	備 考
前年度繰越金	3,529,965	3,529,965	
同窓会入会費	1,083,000	1,080,000	① 3,000 × 360 名
受取利息	5,500	1,004	普通預金利息
雑収入	0	0	
計	4,618,465	4,610,969	

支出の部

役員会費	50,000	54,160	4 回
慶弔費	50,000	11,354	見舞金、弔電
祝儀、餞別	250,000	130,000	在京同窓会、藍水クラブ等
総会運営費	300,000	300,000	平成22年度総会運営委員会補助金
旅費	100,000	90,000	在京同窓会出席者旅費
通信費	20,000	0	切手、ハガキ、送料等
卒業記念品	250,000	207,375	文鎮（分納①）
ホームページ関連経費	300,000	210,735	管理料、メンテナンス料等
同窓会資料移動・処分費	200,000	73,500	校舎改築に伴う関係資料移動・処分等
空調設備費用支援金	-	1,000,000	校舎改築に伴う空調設備費用
手数料	10,000	7,560	振込手数料
次年度繰越金	3,088,465	2,526,285	
計	4,618,465	4,610,969	

【特別会計】

収入の部

科 目	予 算	決 算	備 考
前年度繰越金	3,654,321	3,654,321	
十六銀行株式配当金	530,074	530,074	株式保有数81,424株
受取利息	4,900	1,149	普通預金利息
計	4,189,295	4,185,544	

支出の部

空調設備費用支援金	-	4,000,000	校舎改築に伴う空調設備費用
手数料	-	315	
次年度繰越金	4,189,295	185,229	
計	4,189,295	4,185,544	

【総会特別会計】

収入の部

科 目	予 算	決 算	備 考
前年度繰越金	13,012,479	13,012,479	
平成21年度総会運営費繰入金	1,200,000	1,200,000	運営費貸出金の返済金
平成21年度同窓会総会余剰金	-	5,330,880	平成21年8月受け入れ
受取利息	18,500	5,040	普通預金利息
計	14,230,979	19,548,399	

支出の部

平成22年度総会運営費繰出金	1,200,000	1,200,000	運営費一時貸出金
空調設備費用支援金	-	18,000,000	校舎改築に伴う空調設備費用
手数料	-	840	振込手数料
次年度繰越金	11,637,906	347,559	
計	12,837,906	19,548,399	

上記の通りご報告申し上げます。

平成22年3月31日

平成21年度岐阜高等学校同窓会

会 計 寺 晶 健
会 計 杉 山 正 裕



上記について関係書類を監査の結果、適正に処理されていたことを報告いたします。

平成22年3月31日

平成21年度岐阜高等学校同窓会

監 査 木方伸一郎
監 査 神谷真弓子
監 査 佐伯 淑子



第5号議案

平成22年度 岐阜県立岐阜高等学校同窓会 予算案

自 平成22年 4月1日
至 平成23年 3月31日

【一般会計】

収入の部

科 目	予 算	備 考
前年度繰越金	2,526,285	
同窓会入会費	1,080,000	@ 3,000 × 360 名
受取利息	800	普通預金利息
雑収入	0	
計	3,607,085	

支出の部

役員会費	50,000	3回
慶弔費	50,000	
祝儀、餞別	200,000	在京同窓会等
総会運営費	300,000	平成23年度総会運営委員会補助金
旅費	100,000	在京同窓会出席者旅費
通信費	10,000	切手、ハガキ、送料等
卒業記念品	1,000,000	文鎮（分納残額、5年分）
ホームページ関連経費	200,000	管理料、ドメイン利用料等
同窓会資料移動・処分費	100,000	校舎改築に伴う関係資料移動・処分等
手数料	10,000	振込手数料
次年度繰越金	1,587,085	
計	3,607,085	

【特別会計】

収入の部

科 目	予 算	備 考
前年度繰越金	185,229	
十六銀行株式配当金	530,074	株式保有数81,424株
受取利息	60	普通預金利息
計	715,363	

支出の部

次年度繰越金	715,363	
計	715,363	

【総会特別会計】

収入の部

科 目	予 算	備 考
前年度繰越金	347,559	
平成22年度総会運営費繰入金	1,200,000	運営費貸出金の返済金
受取利息	111	普通預金利息
計	1,547,670	

支出の部

平成23年度総会運営費繰出金	1,200,000	運営費一時貸出金
次年度繰越金	347,670	
計	1,547,670	

平成21年度 岐阜県立岐阜高等学校同窓会総会 決算書

自 平成20年 9月 1日
至 平成21年 8月31日

1. 収入の部

(単位:円)

科目名	平成21年度		平成20年度		備 考
	(予算)	(実績)	(予算)	(実績)	
同窓会預り金	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	特別会計より運営資金として
同窓会受入金	300,000	300,000	300,000	300,000	一般会計より総会費
会 費	5,600,000	5,350,000	5,360,000	5,272,000	@8,000x668名+@3,000x2名
広告料収入	7,500,000	10,315,000	7,200,000	8,280,000	
祝 儀		120,000		70,000	
受 取 利 息		1,617		5,474	
記 念 切 手				94,000	
合 計	14,600,000	17,286,617	14,060,000	15,221,474	

2. 支出の部


(単位:円)

科目名	平成21年度		平成20年度		備 考
	(予算)	(実績)	(予算)	(実績)	
総会費					
懇親会費	7,200,000	5,354,399	6,500,000	6,360,338	ホテル飲食費、会場設営費用
謝礼金	150,000	140,000	400,000	220,000	演奏者、司会者等謝礼
印刷費	3,600,000	3,311,406	3,000,000	3,113,623	会報、案内状等
通信費	650,000	457,122	500,000	445,115	案内状、広告依頼状等発送費
会議費	250,000	253,447	500,000	399,894	各部会打合費
事務所費	200,000	300,000	300,000	300,000	事務所借上げ費など
事務費	300,000	30,409	350,000	208,380	コピー、文具代ほか
振込手数料	100,000	95,785	100,000	82,650	会費、経費等の振込手数料
反省会費	300,000	295,050	500,000	647,181	反省会、次期引継会費用
活動費	300,000	300,000	300,000	317,640	担当学年分
預り金返還	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	
会費返金		120,000		141,000	@8,000x15名
広告費返還		90,000		180,000	
雑 費	70,000	8,119	210,000	228,461	
余 剰 金	280,000	5,330,880	200,000	1,377,192	総会特別会計へ寄託
合 計	14,600,000	17,286,617	14,060,000	15,221,474	


上記の通り、ご報告申し上げます。

平成21年9月1日

運営委員長

水谷 邦照 

財務部長

大銅 晋一 


上記について監査を下結果、適正に処理されていることをご報告します。

平成21年9月1日

監 査

平田 直彦 

監 査

山内 康史 

平成22年度 岐阜県立岐阜高等学校同窓会総会 予算(案)

自 平成21年 9月 1日

至 平成22年 8月 31日

1. 収入の部

(単位：円)

科目名	平成22年度	平成21年度		備 考
	(予算)	(予算)	(実績)	
同窓会預り金	1,200,000	1,200,000	1,200,000	特別会計より運営資金として
同窓会受入金	300,000	300,000	300,000	一般会計より総会費として
会 費	5,000,000	5,600,000	5,350,000	8,000円×625名
広告料収入	5,500,000	7,500,000	10,315,000	
祝 儀			120,000	
受 取 利 息			1,617	
合 計	12,000,000	14,600,000	17,286,617	

2. 支出の部

(単位：円)

科目名		平成22年度	平成21年度		備 考
		(予算)	(予算)	(実績)	
総会費	懇親会費	5,400,000	7,200,000	5,354,399	ホテル飲食費、会場設営費
	謝礼金	150,000	150,000	140,000	総会演奏者、司会謝礼
印 刷 費		3,000,000	3,600,000	3,311,406	会報、案内状、封筒、その他
通 信 費		600,000	650,000	457,122	総会案内状、広告依頼書発送費
会 議 費		300,000	250,000	253,447	各種打ち合わせ会議
事 務 所 費		100,000	200,000	300,000	事務所借上げ費等
事 務 費		200,000	300,000	30,409	コピー代、事務用消耗品費等
振込手数料		100,000	100,000	95,785	会費収納手数料等
反省会費		400,000	300,000	295,050	反省会、次期引継会
活 動 費		200,000	300,000	300,000	当番学年名簿作成費
預り金返還		1,200,000	1,200,000	1,200,000	
会 費 返 金				120,000	
広告費返金				90,000	
雑 費		100,000	70,000	8,119	
予 備 費		250,000			
余 剰 金			280,000	5,330,880	
合 計		12,000,000	14,600,000	17,286,617	

第3号議案 岐阜県立岐阜高等学校同窓会役員(案)

名 誉 顧 問	古 田 肇 昭和41年卒	副 会 長	水 谷 邦 照 昭和41年卒
顧 問	杉 山 幹 夫 昭和20年卒	”	* 木 方 伸 一 郎 昭和46年卒
”	野 々 垣 孝 昭和31年卒	”	木 村 容 子 昭和46年卒
名 誉 会 長	田 村 弘 司	”	後 藤 寿 彦 昭和47年卒
会 長	* 森 川 幸 江 昭和40年卒	” (兼 会 計)	杉 山 正 裕 昭和49年卒
副 会 長	平 塚 正 之 昭和35年卒	”	杉 山 文 康 昭和54年卒
” (兼 会 計)	寺 島 健 昭和37年卒	監 査	神 谷 真 弓 子 昭和51年卒
”	玉 井 博 祐 昭和38年卒	”	佐 伯 淑 子 昭和55年卒
”	大 松 利 幸 昭和40年卒		

尚、氏名の前に*印の方(2名)が新任の候補者です。以外は再任候補者です。



岐阜県立岐阜高等学校同窓会規約

- 第 1 条** (名称) 本会は岐阜県立岐阜高等学校同窓会と称する。
- 第 2 条** (目的) 本会は会員相互の親睦を図り併せて母校の発展に寄与することを以て目的とする。
- 第 3 条** (組織) 本会は次の会員を以て組織する。
- 正会員
 - 岐阜県岐阜中学校卒業生
 - 岐阜県岐阜高等女学校卒業生
 - 岐阜県岐阜第一中学校卒業生
 - 岐阜県岐阜第一高等学校卒業生
 - 岐阜県岐阜女子高等学校卒業生
 - 岐阜県立岐阜高等学校併設中学校卒業生
 - 岐阜県立岐阜高等学校卒業生
 - その他役員会の議を経て、会長の承認した者
 - 特別会員
 - 現職員・旧職員
- 第 4 条** (役員) 本会は次の役員をおく。
- | | | |
|---------|-----|-------------|
| 名誉顧問・顧問 | 若干名 | 役員会に於て推挙する。 |
| 名誉会長 | 1名 | 母校校長 |
| 会長 | 1名 | 総会に於て選出する。 |
| 副会長 | 若干名 | 総会に於て選出する。 |
| 監査 | 若干名 | 総会に於て選出する。 |
- 第 5 条** (役員の仕事) 役員の仕事は次の通りとする。
- 会長は会務を総括し、総会・役員会を招集し、その議長となる。
- 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは代行する。
- 会長・副会長は、会務の企画並びに会計に関することを行う。
- 監査は会計を監査する。
- 顧問は会長の諮問にこたえる。
- 第 6 条** (役員の仕事) 役員の仕事は2年とする。但し再選を妨げない。
- 第 7 条** (総会) 本会の目的を達成するため、毎年1回定期総会を開く。但し必要のある場合は臨時総会を開く。
- 第 8 条** (入会金) 正会員は入会金を納入する。
- 第 9 条** (経費) 本会の経費は入会金、寄付金等を以て充てる。
- 第 10 条** (会計) 会計年度は毎年4月1日より始まり翌年3月31日で終わる。
- 第 11 条** (支部) 本会には支部を設けることができる。